

# 生きがい

第 18 号

発行

公益社団法人  
栃木市シルバー人材センター  
広報委員会

平成31年2月15日



〈各地区PR活動の様子〉

いわふね軽トラ市に

出展して！



岩舟地域班長  
中島 幸雄

11月4日(日) 岩舟町観光農園、駐車場。当日は天候も良く、岩舟シルバー会員11名で参加しました。「いらっしやいませ。安いよ！ありがとうございます。言えませんが、言えない言葉です。会場には35店がならび、食べ物屋さん、お花屋さん、手工芸屋さん、その他、色々のお店でにぎわいました。

シルバー岩舟店も会員さんの協力により、古民家、ふくろうのストラップ、瀬戸物、タオル、衣料品等々もりだくさんでした。

本部の応援もいただき、ガラポンやPR用品の配布等で、店舗前に行列ができ、大盛況でした。地域に親しまれ、会員ひとり、一人が生きがいをもち、明るく、健康に働けるシルバー人材センターとなるよう、がんばりたいと思います。会員皆様の御協力に感謝申し上げます。

## 地域班だより

## 第4回グラウンドゴルフ交流大会

栃木地域班長 大関 晃一

平成30年10月13日(土)、栃木市屋内運動場にてグラウンドゴルフ愛好会の皆様39名が参加し第4回の交流大会が行われました。青空の下で、各地域の皆様が和気藹々とプレーする事ができました。今までは大平のグラウンドゴルフ専用コースで行っていましたが、今回は泉川町にある屋内運動場(旧スパーク栃木)を借りて雨天時でも中止や延期することなくできるよう準備しました。ところがこういう時に限って晴天となり屋内での開催とはなりませんでした。やはり屋外でのプレーは最高ですね！今回、青木局長にも参加頂き会員の皆様との交流が出来たことを感謝しています。なお、優勝者は栃木の石嶋延泰さんで、青木局長は残念ながらBBでした。



## 事務局だより

## 配分金等基準単価の改正

平成30年10月より、栃木県最低賃金が826円に改正されました。

シルバー人材センターでは、会員は請負・委任契約に基づいて仕事をする事になります。仕事先との雇用関係はないため、最低賃金法等は適用されません。また、会員が仕事をした時の対価は「配分金」といい、労働基準法における「賃金」ではありません。

当センターの配分金については、地域における仕事の一般的な対価に比べ著しく低くならないよう(民業圧迫等)、仕事の種類・量・内容等と合わせて、栃木県の最低賃金を考慮して見積もり、発注者の方に提示し決定しています。

当センターでは会員アンケートを参考に、総務委員会、理事会において配分金等基準単価を改正することが決議され、次により改正を行います。

- \*改正年月日 平成31年4月1日より
- \*改正する主な職種等
- 残さい運搬・草むしり・農作業・機械使用料

\*詳細は事務局にお問い合わせ下さい。

## 安全講習会

1月17日(木)、栃木市都賀聖地公園駐車場付近に於いて、草刈り作業従事会員・作業希望会員を対象に「刈払機取扱安全教育講習会」を開催しました。当日は、「やまびこジャパン株式会社」より戸田講師・野澤講師、また、「JAしもつけ広域農機センター」より鳩山課長他担当職員をお招きし、栃木6名、藤岡18名、大平7名、岩舟11名、都賀12名、西方10名、計64名が参加されました。

この講座は、事故を未然に防ぐための刈払機に関する学科講習と業務として安全に安心して機械を使用するように基本的な取扱い・点検・整備を行う実技講習の二部構成で行われました。

また、終了後はふるさとセンターで温かいそば・うどんを頂きながら、それぞれの地域での仕事の事や仲間の話をして交流を深めました。続いての意見交換会では、センターに対しての意見・要望等、就業に対しての思い・考え等活発な意見がありました。

これからも、会員一人ひとりが安全就業にご留意いただき、生涯現役として活躍いただきますよう、多種多様な講習会、研修会の開催を計画いたします。

【巴波川 清掃ボランティア】



【岩舟総合運動場周辺 清掃ボランティア】



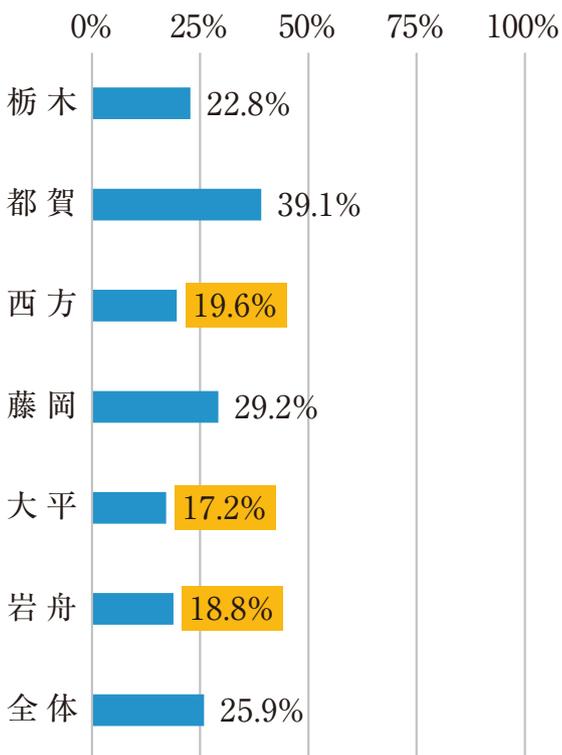
会員アンケート結果及び改善取組について

1. アンケート回答率について

① 地域別アンケート回答率

今回、当センター初めての試みとなる会員アンケートを下記要領にて行いましたが、全体の回答率が25.9%と低調でした（下記表参照）。地域によっては20%を割っており、残念ながらセンターへの関心が少し低いのでは？という傾向が垣間見られました。そんな中頂いた貴重な回答を元に今回の改善取組を作成いたしましたので、今後の参考にさせていただければ幸いです。また、ボランティアやイベントなどにも参加し、センター運営に積極的にかかわっていきましよう。

地域別回答率



会員アンケート実施要領

〈目的〉 これからのセンター運営、経営に会員の意見、考え方をできるだけ反映する。

〈調査対象〉 平成30年5月24日時点の所属会員865名にアンケート用紙を総会資料と同封して発送する。

〈資料発送から集計〉

発送：平成30年5月25日 865件  
回収：平成30年6月30日 224件  
集計：平成30年7月6日 25.9%

〈分析、対策、啓蒙〉 広報委員会、就業開拓委員会、総務委員会で検討し理事会決定後、会報[生きがい]第18号掲載

【大平運動公園周辺 清掃ボランティア】



【藤岡地域 渡良瀬遊水地クリーン作戦】



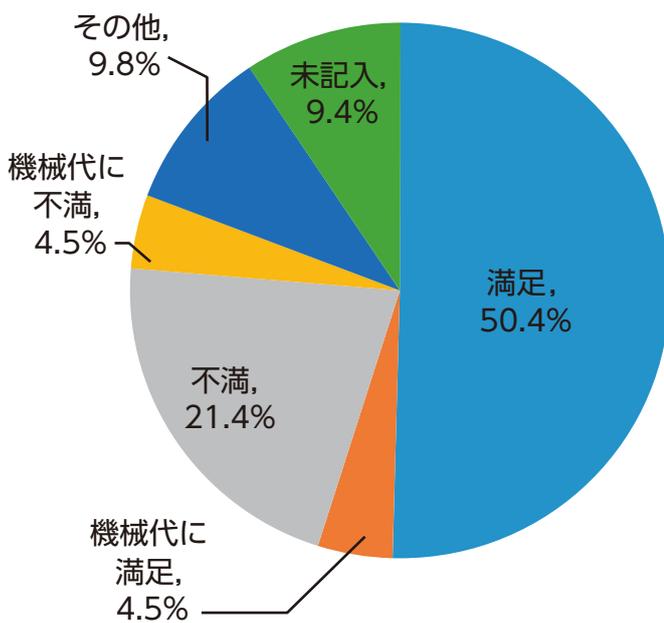
② アンケート回答率の改善取組

総務委員会、広報委員会、就業開拓委員会で「年代、地域、職群、性別を書けば誰が回答したのか分かってしまい匿名アンケートの意味が無い」という意見が挙がりましたが、センターでは個人を特定する意図は一切ありませんので積極的に回答を寄せてください。また、「職員に直接手渡すのは躊躇する。回収用の箱を設置してほしい。」「総会資料と一緒に送付してしまいにするのではなく、事業所、連絡所にもアンケート実施中の張り紙をするなど、アンケートを行っている事をもっとアピールするべき」といった声もありました。これらの意見も参考に、今後に役立てていきたいと考えています。

2. 配分金への満足度および今後の対策について

配分金に対しては約半数の会員が満足と回答していますが、不満と答えた割合も一定数あり、改善の余地があります。但しお客様は料金が安い事で当センターに仕事を発注している方が多く、価格設定は民業圧迫をしない範囲でバランスを考えて慎重に行う必要があります。会員の皆様からの意見を参考に、また最低賃金の見直しも踏まえた上で2ページの通り配分金等基準単価を平成31年度より改定致します。料金を引き上げた事でお客様の仕事の出来栄えに対する期待が高まり、見る目も厳しくなるかもしれません。今まで以上に強い責任感と誠意を持って仕事に取り組むよう心がけましょう。

配分金に満足ですか？



【お客様向けチラシ】

**この度は、栃木市シルバー人材センターをご利用いただき、誠にありがとうございました。**

今日のお仕事の出来栄え、会員マナー及び職員への対応は如何でしたか？何か、ご意見、ご要望などありましたら、最寄りの事業所までお気軽にお問合せ願います。  
今後とも、地域の皆様にご満足いただけますよう、誠心誠意お仕事をさせていただきます。引き続き、ご愛顧のほどよろしくお願いたします。

シルバー人材センターでは、次のような仕事も承っております。

<b>一般作業科</b> ●草取り、草刈り ●園内散水 ●園内外清掃 ●片付け作業 ●農作業	<b>技能科</b> ●植木手入れ ●障子張替え ●大工作業 ●塗装作業 ●写植研ぎなど
<b>サービス科</b> ●家事援助 ●介護・福祉 ●買い物・給水水やり ●学習支援 支援員補助など	<b>事務管理科</b> ●宛名書き ●名簿管理 ●一般事務 ●経理事務など

夏場の除草や植木は非常に混み合います。また、天候等により作業が遅れお待たせしてしまう場合もございますのでお早目のご依頼をお願い申し上げます。  
なお、高齢者の就業ですので、危険、有害及び会員の能力を超えた作業などを内容とする仕事は、お引き受けしておりません。専門の業者にご依頼願います。

<b>公益社団法人 栃木市シルバー人材センター</b>		
★栃木センター（栃木） 栃木市日ノ出町 14-36 電話 23-4165	★南部事業所（藤岡・大平・岩舟） 栃木市藤岡町大前 3554-1 電話 62-1534	★北部事業所（都賀・西方） 栃木市都賀町原宿 585-2 電話 27-8812
☆大平連絡所 栃木市大平町西野田 1527-3 電話 43-0155	☆岩舟連絡所 栃木市岩舟町下津原 155-19 電話 55-8358	☆西方連絡所 栃木市西方町金輪 9 電話 2-8390

3. 受注拡大、会員増加に向けて

① 受注拡大に向けて

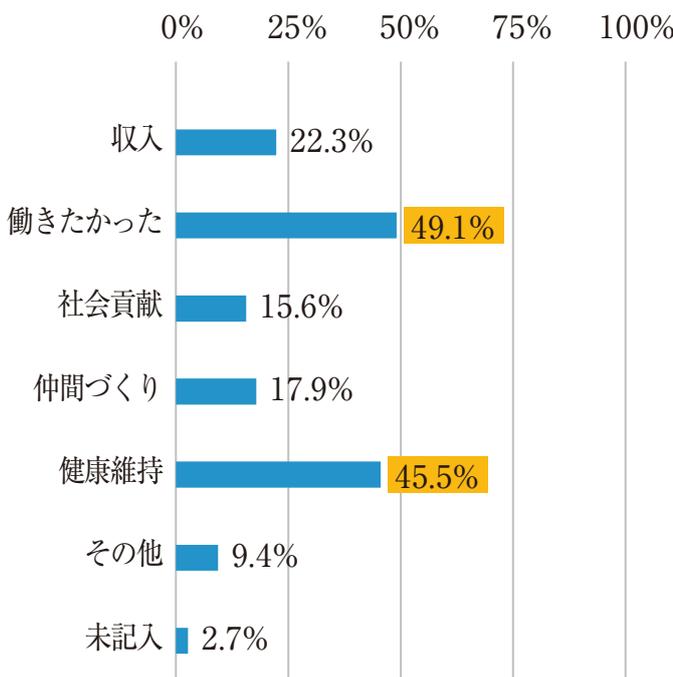
会員アンケートの結果ではセンターを何で知ったかという質問に対して一番割合が大きかったのは友人、知人の紹介でした。

また、昨年2月に実施したお客様満足度調査でもセンターを知ったきっかけとして知人の紹介の割合が大きく、口コミはセンターのPRにかかせないものであると言えます。この事を踏まえ、今後の為にお客様向けのチラシを作成致しました。就業報告書にハンコを頂く際にこのチラシをお客様へお渡しし、感謝の意を伝えるとともに、リピーターになって頂けるようお客様と信頼関係を築けるよう心がけましょう。

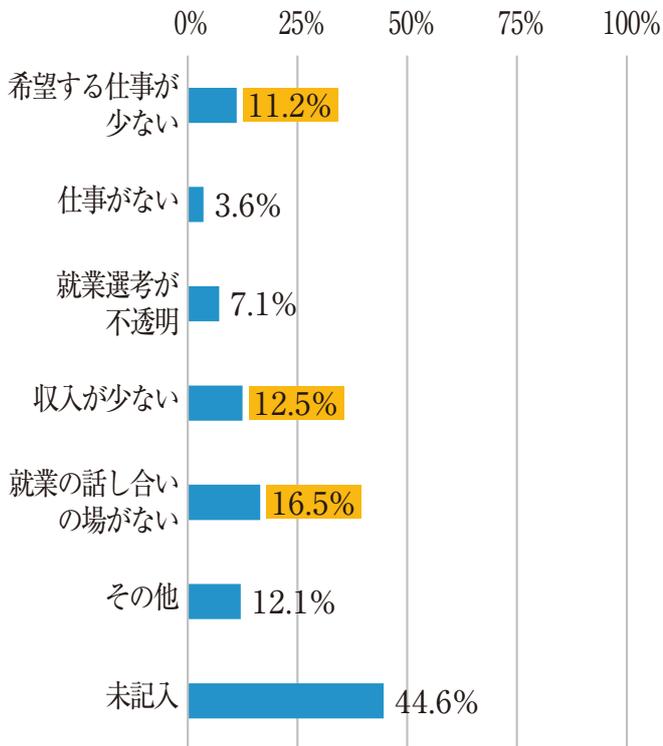
② 会員増加に向けて

入会の動機として高い傾向にあったのは【働きたかった】  
【健康維持】でした。高齢期を元気に過ごすためには、「きょうよう」と「きょういく」が大事だといわれています。今日すべき用事「今日用（きょうよう）」があり、今日行くべき所「今日行（きょういく）」があるということです。シルバー会員となる事でその両方を満たす事ができると考えられますが、平成30年3月31日時点の栃木市の60歳以上人口約6万人のうち、在籍会員は876名と、粗入会率は1.5%ほどです。市内の仲間をもっと増やせるようシルバーをアピールしていきましょう！

入会の動機は？



どんな点に失望や不満を感じますか？



4. 失望、不満の解決に向けて

今回のアンケートでは全体的に失望、不満を挙げた人は少なかったものの、「希望する仕事が少ない」、「就業の話し合いの場がない」と答えた割合がややありました。仕事に関しては季節や経済状況により安定して供給する事が難しい点がありますが、今年度は市に対して介護予防や日常生活支援事業の受注を要請し、就業機会を拡大できるような対策を進めていますので今後も引き続き皆様のご協力をお願いいたします。

また、就業の話し合いの場に関してはボランティア、旅行、総会等、会員の皆様と職員が一堂に会する機会を利用し、積極的に意見を発信して頂ければと思います。

【つがの里 落ち葉拾いボランティア】



【西方ふれあいパーク 清掃ボランティア】

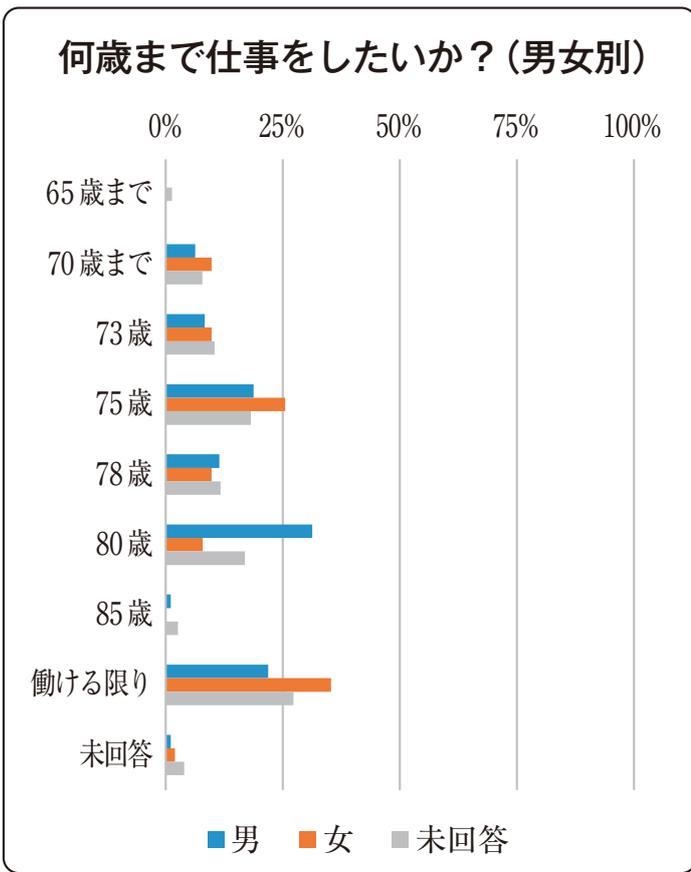


※参考、今回寄せられた意見（一部抜粋）

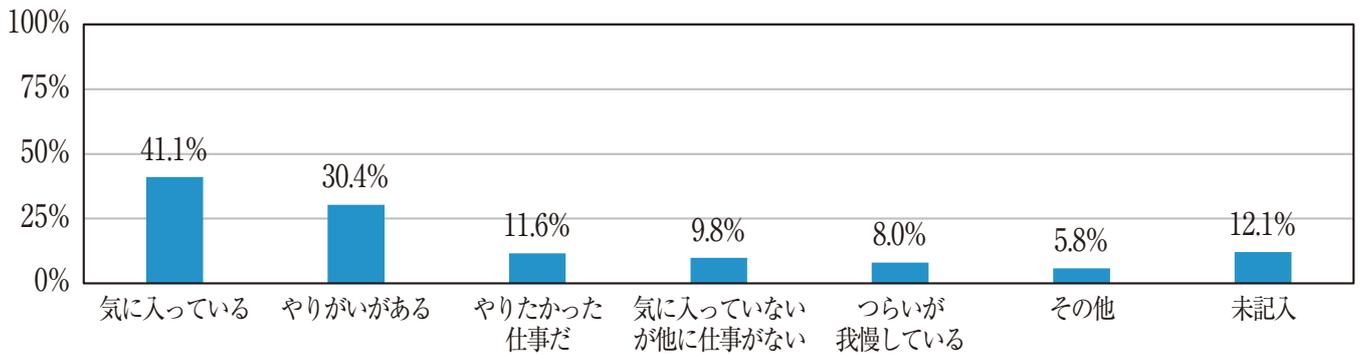
- ・ 仕事以外での交流が少ない。誘い誘われが少ない。
- ・ 冬場の仕事がない。
- ・ 夏場はどうしても暑いので草取りが大変です。
- ・ 人が少ないです。
- ・ 体調が不安定でいつまで続けられるか不安。
- ・ 大変だが、続けようと思う。
- ・ 市関連の仕事を増加させてほしい。
- （市に強く要請する等）
- ・ 介護、送迎などの仕事もあればいいと思います。

5. 長く、気持ちよく働けるシルバーをめざして

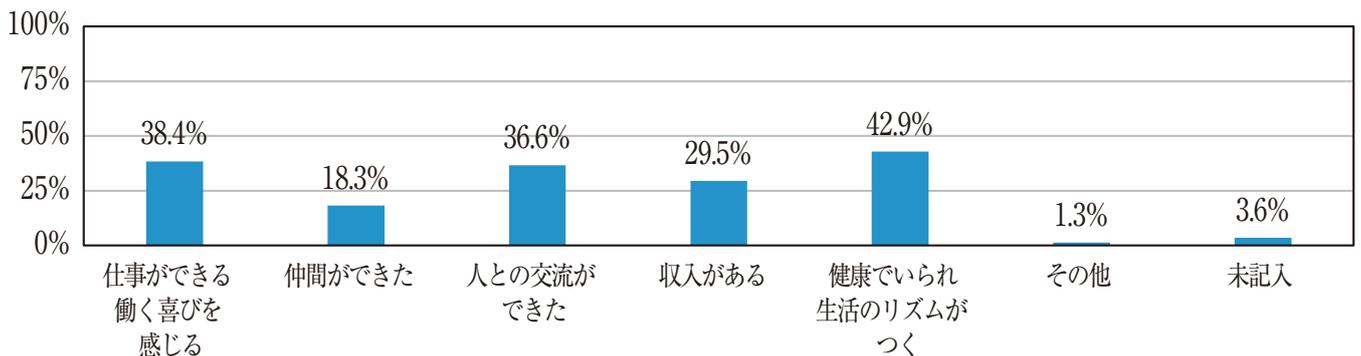
今回のアンケートでは、就業しての感想や良かった点等、全体的に肯定的な回答が多く寄せられました。また、何歳まで仕事をしたいかという問に対しては約半数の会員が80歳まで、85歳まで、若しくは働ける限りと回答がありました。特に男性会員は長く働きたい傾向がみられました。企業の雇用延長や再雇用が押し進められ、年金の支給開始年齢の引き上げも検討される中、会員の皆様が継続的に収入を得る事、社会と繋がりを持ち続ける事は非常に重要です。センター職員もそのサポートができるよう誠意を持って業務にあたりますので、会員の皆様のご協力、積極的な関わりをお願いします。



就業してどんな感想を持ちましたか？



入会して良かった点は？



## 地域班だより

## 栃木地域

生きがい

会員



菅澤 宮子

自分の年齢が信じられない年代にいつの間にか、なってしまいました。

何かと雑用に紛れて何となく忙しい時を過ごしてきたように感じます。

でも、いつも思っていたのは楽しい事、やりたい事をやってきたように思います。

何よりも編物が好きで暇があれば編んでいきます。

出来あがった時の達成感が良いのです。

あと、カラオケも好きです。友達とカラオケハウスに行つてストレス解消をします。

最近はなかなか行けません、旅行も好きです。孫の成長も楽しみです。

これらが私の生きがいです。

## 触れ合いの大切さ

会員



藤井 艶子

シルバー人材センターって何なんだろうと思いつつ、説明会に行き、お話を聞いて即入会しました。職種の多さに驚きました。

現在広報という仕事をさせて頂いていますが、広報とはどんな仕事なのか、自分に果してできるのだろうか。

仕事を離れて数年経っているので、緊張と不安で一杯でしたが、仕事先に行った時には温かく迎えられる、気持ちがほぐれました。

外部の人と接する機会や情報がだんだん少なくなりましたが、今ではいろいろな話を聞く事ができます。世界が広がったようです。

又、女性会の健康体操教室やイベントにも積極的に参加し、たくさんの人達と出会える事を楽しみにしています。

まず健康第一、体力のある限り、一日一日充実した日々を送ることができれば、最高のこれからの人生だと思います。

## 大平地域

「シルバー」について

会員



多田 滋

私が二十歳代の頃、定年を終えた大人を見て「あく老人だなく」と思っていました。あれから四十年、私とその年になってしまいました。

以前、大平町運動公園で開催された産業祭にシルバー人材センターPRの手伝いに参加させて頂きました。PRを兼ねたくじ引き等の催しとともに、PR用のチラシを配りました。そのとき、あるご婦人が「私まだシルバーじゃないけど」と言いつつチラシを受け取ったのです。その一言が私は今でも気になっていて。そのご婦人が六十歳を過ぎていたかは定かではありませんが「シルバー」という響きがよほどいやだったのでしょう……。

私がなぜ「高齢者」「シルバー」が定着してしまったのか調べ始めたころ、タイミング良

くNHKの「チョコちゃん」が教えてくれました。「チョコちゃん」の回答は「銀色の布が残っていたから」でした。

約四十五年前、旧国鉄は老人障害者のための優先席設置を検討していた。優先席のシートの色で他の席との差別化を図ることが決定し、シートを探していたところ工場で残っていたため、この生地を採用することに決定したという。銀色のシートを採用したことで「シルバーシート」と名付けられ、敬老の日に合わせて正式に「シルバーシート」がスタートしたとのこと。

仮に残っていた生地がピンクだったら今頃「ピンク人材センター」、「ピンク大学」になっていたかもしれない……(笑) さて、私はシルバー人材に登録して早くも三年になるが、そういう私も正直なところ登録前は「シルバー」というネーミングに抵抗を感じていました。



大平産業祭にて

ふれあい



会員

小堀 安正

昨年六十五歳を迎えて前職場を退職となり、さてと考えていた時に、知り合いのシルバー会員より、一緒にそば会に行かないかと誘われ、これを機会に入会しました。

縁があり、シルバー人材センターより現在の仕事をいただき、週三日の勤務で体に無理なく元気に働いています。

十一月にはシルバーのボランティア活動として、さくら通りの落ち葉集めに参加しました。今までに話をしたことのない人との会話や、他の会員との共同作業でふれあいの輪が広がりました。体は疲れましたが楽しい一日でした。

また、ケーブルテレビの取材を受け放送されたことにより、旧友たちからの励まし、冷やかしの電話があり、こちらでも楽しいひと時でした。

これからも、笑顔を忘れずに、事故の無いように頑張っていきたいと思えます。

都賀地域

これからの人生



会員

高橋 鉄次

私はシルバー人材センターに入会して、はや五年になります。現在の仕事は、世代間交流施設での清掃等管理をしています。

老若男女がいつでも自由に利用できる施設です。午前中は、小さい子供さんとお母さんが来館し、午後になると園児や小学生が来館し、ゲームやおもちゃなどで楽しく過ごしています。時には、トラブル等も発生しますが、両方の子に話しをよく聞き、対処しています。この仕事を通して、改めて子供とのふれあいを大切に、日々若いパワーをもらっている毎日です。

さて、これからは人生一〇〇年といわれていますが、毎日、目的をもった生活が必要です。それには仕事をすることによって、規則正しいリズムが生まれ、健康につながると思います。また、日頃、健康のため、余暇を利用して、週一のカラオケ教室

にストレス解消のために習っています。また、まだまだ上手く歌えません。また、若い時に楽しんでいた山登り教室にも三年前に入会し、先生の指導のもと、初級クラスのトレッキングを楽しんでいます。ほとんどが関東周辺の山ですが、昨年の夏は、八月に念願だった3000mの立

山頂上に一泊し、山小屋での楽しい思い出と、登頂した達成感と絶景は、行った人しか味わえない最高のご褒美でした。そして、雷鳥にも会うことができました。十月には、谷川岳にも快晴のなか、登頂することができました。来年は是非、日本一の富士山にもアタックしたいと思いい、今年の冬は、太平山でのトレーニングを頑張りたいと思います。

現在働けることに感謝しながら、これからも健康で体力が伴えば、日々の仕事などを頑張りたいと思います。

四十五年間の工場勤めを終えて少しゆっくりしようと思っていました。

無趣味な私には、家庭菜園での野菜作りだけでは時間を持て余していました。そんな時シルバー人材センターを紹介して頂きました。

仕事は、平成26年4月から「地元スポーツ公園」の管理人の仕事です。仕事の内容は一言で言いますが、今迄やってきた仕事とは、違う為、戸惑う事もありましたが、先輩や同僚の皆様に指導頂き、生きがいを持って仕事を続ける事が出来ました。今迄公園を利用して下さる皆様から元気を頂きありがとうございます。特に子供達の野球&サッカー&テニス等の試合時の元気な歓声です。又、最近では、遠方からのトの普及に伴い、遠方からのキャンプ場の利用者が増えてきましたので、管理面に於いても十分気を使って行きたいと思えます。

今後とも利用者の皆さんから又、来てみたいと言って頂ける公園作りを目指して微力ですが努力していきたいと思えます。ご指導を宜しく願います。

いきがいと仕事



会員

佐藤 巨

現在働けることに感謝しながら、これからも健康で体力が伴えば、日々の仕事などを頑張りたいと思います。

また、ケーブルテレビの取材を受け放送されたことにより、旧友たちからの励まし、冷やかしの電話があり、こちらでも楽しいひと時でした。

今後とも利用者の皆さんから又、来てみたいと言って頂ける公園作りを目指して微力ですが努力していきたいと思えます。ご指導を宜しく願います。

## 藤岡地域

## 仲間



会員  
山本 政喜

昨年の八月で三十二年通い馴れた道路と、会社に終止符を打ちました。五十を越えたあたりでは、定年も人事だなあ、とのんきに構えていましたが、あっという間に六十をすぎ、六年と三分の二過ぎていました。定年後しばらくは以前からの肩痛のリハビリを兼ねての家庭菜園の草取り、植木場の手入れ等をしている間に痛みが取れたところ、知人の紹介もあり、シルバー人材センターにスムーズに入会出来ました。仕事の内容は色々と言明は受けていましたけれど、事情があり平成三十年内は仕事には出られず年が明けて一月からの仕事という事になりましたとお願ひしました。

以前の会社も知人の紹介で入社しており、人間関係もうまく行き、そういう人たちも多くコ

ミュニケーションもうまく行きました。今回も知人の紹介の安心感から、うまく行くと確信しています。屋外での辛い作業も有ると思いますが、健康と安全作業を心がけて、できるだけ長く続けたいと思います。

## 感謝



会員  
若田部 敏雄

昨年5月に入会させていただき何も分からないまま、師走に入りました。隣人の進めで除草、庭木の剪定グループに、いれていただきました。学校用務員を4年間経験したので、草木の伐採・庭木の剪定なら出来ると甘く見ていましたが、とんでもなく難しい仕事であることを、実感している毎日です。色々なお客様の要望にこたえるため、仕事の内容を適時に判断し進めなくては成らず、気の抜く間もない仕事です。またお客様の強い言葉、難しい要望等を丁寧に伺い、冷静に説明し理解していた

だく営業マン的な事柄も重要です。幸いグループには、シルバー経験歴5年のベテランが、4人中3人いて、私の未熟さを、カバーして頂いていて、頭の下がる次第です。

今年は、私の干支、猪の6回めをむかえる。色々な職業を経験し人間関係には、自信があるように感じていたが、色々な職歴経歴の人が沢山居られるシルバー人材で多くの人とコミュニケーションをとり、体力の続く限りシルバー人材で、楽しく明るく働ければ幸せです。

## 西方地域

## 生きがい



会員  
赤塚 明男

昨年の1月末で会社と自宅の往復生活が半世紀余りで終止符となりました。2月より生活の環境が一変してしまい、目的が無い生活を過ごしていた所「広

報紙」に「シルバー人材センターでの募集」が目に入りました。内心では、今更仕事をする意欲も無くただ広報紙に目を通すだけでした。

一ヶ月程が経ち「我が家の片付、近隣のお手伝い」も終わり、変化のない生活環境に飽きて来た頃、広報紙の募集を思い出し、面接会場に伺った次第です。

面接が終わりに携帯電話に連絡があり「センター補助員の欠員があります。如何でしょうか」との内容でしたので即決、勤務を願ひしました。

補助員をする中で、業務が多種あることに驚きを感じました。私事ですが、一般会員としての業務「草刈り、航空散布、農家の補助」といった業種に携われたことは、地域の方々とコミュニケーションができたり、先輩会員の暖かい勇気ある言葉を掛けていただきながら無事補助員を務めることが出来ました。お世話になった方々に感謝致します。

今後、益々高齢化社会になりますが、働く機会を得、社会に役立つ仕事をしたいの思いです。

働けることは、まず「第一に健康であること」「第二に作業安全に心がけること」を守り、これからは一般会員として今迄の知識、経験を活かしてシルバー業務を行っていきたいと思います。

## 岩舟地域

### 趣味と私



会員  
天海 宣夫

若いころより、いろいろな人との出会いがあり、そのなかで教えられることが多くありました。自営業で昨年まで建築関連の仕事を生業としてきまして、70歳を過ぎていったん仕事から離れてこれからの生き方を見つめなおそうと、いままでの趣味を見つめなおしてみました。その中で木彫をおもいつき始めてみました。それから旧知の友を訪ね、そのなかで知人の彫っていたふくろうにヒントをみつけ

まして小さな形のストラップ・タ イプのふくろうを作ったりしてま した。そうこうしているうちに一 年がたち、振り返ってみると回り の人とのつながりのなさに気がき きました。

昨年8月、ご近所のシルバー 会員大先輩の紹介により、登録 入会させていただきました。

それまでのわたしは二人での仕 事が多く、諸先輩会員のみなさ んとうまくやっていけるのか、当 初かなり不安でした。会員の皆 様のご指導によりまして、いまで は草刈りの仕事を進めてゆくな かで、まだまだ解らないことも多 くありますが、みなさんについて ゆきたいと思っています。

さて、私のもう一つの趣味のは なしをしますと、それはコーヒー 豆の焙煎です。生の豆を炒るこ とで香りの高いコーヒーが生み出 されます。自作の焙煎機械でいかに味を一定に作り出すか、研究 努力しております。

会員になってみなさんとの作 業や休憩時間の中でいろいろと 教わる事が多く健康で働ける ことに感謝しております。



自作のコーヒー焙煎機

### 趣味と生きがい



会員  
柏崎 和枝

まだ入会して五か月ですが、月に数回静和公民館等の清掃に 従事しています。少しでも働け る事に喜びを感じています。

私の趣味ですが、大正琴を十 八年習っています。平成二十九 年四月に、全国大会でNHK ホールへ行ってきました。参加 者数の多さに圧倒されながらも 無事に参加できて良かったです。 今後は年に一回八月の発表会に向 けて月二回の練習に励んでいま

す。気心の知れた会員との食事 会やバス旅行も楽しみの一つで す。他に太極拳やグラウンドゴ ルフも習っています。私より年 配の人たちが頑張っていてい るのを見て元気をもらっていま す。

私もいつまでも元気でいら れる様に、体に気を付けて、仕事 に趣味にそして仲間づくりに頑 張って行きたいと思っています。



～大正琴アンサンブルの祭典～  
伝流 正琴 第32回全国大会 [平成29年4月28日・29日] NHKホール  
琴伝流大正琴第32回全国大会にて

統計速報

H30年度事業実績 (H30年8月～H30年12月)

(金額単位：円)

区分	受託 件数	就業人数		契約金額				
		実人員	延日人員	配分金	材料費等他	事務費	計	
公共事業	702	/	10,603	44,308,855	3,877,732	4,414,926	52,601,513	
民間事業	公社公団		49	1,310	3,085,740	96,846	301,015	3,483,601
	企業等		1,324	21,617	95,241,282	5,180,777	9,468,261	109,890,320
	家庭		3,021	9,906	46,013,233	10,776,046	4,601,616	61,390,895
	小計		4,394	32,833	144,340,255	16,053,669	14,370,892	174,764,816
独自事業	6		28	122,600	0	0	122,600	
合計	5,102	781	43,464	188,771,710	19,931,401	18,785,818	227,488,929	
前年実績	4,956	773	43,296	186,194,592	18,458,596	18,526,884	223,180,072	
増減	146	8	168	2,577,118	1,472,805	258,934	4,308,857	
増減率	2.9%	1.0%	0.4%	1.4%	8.0%	1.4%	1.9%	

事故速報

(H30年8月～H30年12月)

本年 (H30年) 度 8月～12月						
分類	件数	事故の程度			性別	
		入院	通院	死亡	男性	女性
傷害	8	2	6	0	7	1
賠償	11	/	/	/	10	1
計	19	2	6	0	17	2
前年 (H29年) 度 8月～12月						
分類	件数	事故の程度			性別	
		入院	通院	死亡	男性	女性
傷害	8	1	7	0	5	3
賠償	10	/	/	/	10	0
計	18	1	7	0	15	3

事業所別会員数

(H30年12月末現在)

	男性	女性	計
栃木	202	90	292
藤岡	107	36	143
都賀	84	53	137
大平	102	28	130
西方	38	21	59
岩舟	92	25	117
計	625	253	878



広報委員

編集後記

昨年は自然災害の多い年でした。西日本での記録的豪雨、大阪の地震、四十度越えの猛暑続き、台風二十一号の日本縦断、北海道の地震等々。今年新しい元号の始まり、災害のない平穏な時代のスタートを切ってほしいものです。

広報委員 多田 滋